

## おわりに

---

- 平成27年8月26日にとりまとめられた中央教育審議会の教育課程企画特別部会の論点整理では、「三要素のバランスのとれた学習評価を行っていくためには、指導と評価の一体化を図る中で、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等といった多様な活動に取り組みさせるパフォーマンス評価を取り入れ、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行っていくことが必要である」と記されている。アクティブ・ラーニングの視点から授業改善に取り組み、子どもたち一人一人の学びの多様性に応じて形成的な評価を行い、教師自身が子どもたちの学習の質を捉え、さらなる授業改善に生かしていくことが求められている。

こうした中、本県では、本研究によって県立高等学校におけるアクティブ・ラーニングと、その学習成果の多様な評価手法を研究してきた。本成果報告書に見られるように、研究校の先生方の御努力により、大きな成果を収めることができたと考えている。改めて、御指導いただいた大学の先生方に御礼申し上げるとともに、研究校の先生方の御尽力に敬意を表したい。

指導と評価の一体化を図るためには、子どもたちにどういった力が身に付いたかという視点で学習成果を的確に捉え、指導の改善を進めることが大切である。また、子どもたちが次の学びに向かうことができるようにするためには、学習評価の在り方が重要である。教育委員会としては、今後も各学校において学習・指導方法と学習評価の改善が一貫性をもって進むよう努めてまいりたい。

(愛知県教育委員会高等学校教育課 主査 山脇 正成)

- 本研究は、本年度で3年間の研究を終えることとなった。各研究校における成果は、それぞれのページで記されているが、私がよかったと実感していることを挙げる。①先生方がペーパーテストでは測りきれない生徒の一人一人の力を着実に捉えるようになったこと、②そのことにより、生徒のよい面を発見することにつながったこと、③指導を行うたびに、生徒に十分に身に付いていない力が何であるかに気付いて、授業改善に取り組み、指導と評価の一体化が進んだことの3点である。先生方には大変な御苦労をおかけしたが、その一方で、御自身の変化に手応えを感じているものと確信している。

成果の普及・還元にあたっては、毎年、研究成果報告書を作成するとともに、昨年度と本年度は当センターと各学校において研究発表会を開催した。とりわけ、研究発表会は、参加された方々には大変好評であった。パフォーマンス課題やルーブリックという新しい評価手法が、生徒の意欲を高め、授業における主体的な学びを引き出している様子を目の当たりにして、自校や御自身の授業の在り方を見直すきっかけになった方も少なくないことと思う。

センターとしては、平成28年度も引き続き所内において多様な学習成果の評価手法の研究に取り組んでいく。県立高等学校5校の研究成果を改めて検証して3年間の研究を総括するとともに、パフォーマンス評価についてのまとめを作成し、その普及・還元を図ることにより、各学校における学習・指導方法と学習評価の改善の一助としてまいりたい。

(愛知県総合教育センター 研究部長 福島 宏)

- 各研究校は、目指す生徒像を設定し、主体的・協働的な学習活動と新たな評価手法の導入に取り組んできた。その第一の成果は「パフォーマンス評価の実践例の蓄積」である。パフォーマンス課題やルーブリックは、各校の実情に応じて作成しており、多くの実践例は、うまくいかなかった点も含めて他校の参考になると考える。第二の成果は「生徒の変容」である。各教科の特性を踏まえ、生徒の身に迫るパフォーマンス課題を設定することにより、周りの生徒と関わりながら、自分の考えを意欲的に表現する様子を見ることができた。「生徒の変容と言うよりは、生徒が元々もっていた能力に教員側が改めて気付かされる結果となった。その能力を引き出すきっかけになった」とする研究校もある。第三の成果は「教師の力量向上」である。ルーブリックの作成等を継続することにより、生徒の学びの様子を捉える観察力や指導と評価の一体化を目指す授業構想力も高められた。「これまで教科書の内容を生徒に伝えることのみに専念してきたが、生徒の学習の経緯と成果に主眼を置いた生徒本位の授業を心がけるようになった」という研究校もあり、授業スタイル自体の改善につながっている。

大学の先生方の御指導の下、各研究校とセンターが連携して3年間の研究を進められたことに対し、改めて感謝申し上げるとともに、今後も調査研究が充実するよう尽力してまいりたい。

(愛知県総合教育センター 教科研究室長 米津 明彦)



平成27年度

高等学校における多様な学習成果の評価手法に関する調査研究  
研究成果報告書

---

平成28年3月10日発行

編集 愛知県総合教育センター

〒470-0151

愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字上鉾68番地

電話 0561-38-2211

FAX 0561-38-2780

---